

We are the BRIDGE



©APCC1997

アジア太平洋子ども会議・イン福岡 (APCC)
世界にはばたく日本の子ども大使育成塾



ウイングキッズプログラム 第10期生募集要項



日本や福岡の歴史、文化を学び、海外の子どもたちと触れ合っ国際感覚を身につけ、仲間と切磋琢磨しよう！

<監修のことば ー世界に向かって日本人としての自分を語れますかー >
中村学園大学 教授 占部賢志



今や時代は、人であれモノであれ、ますます国際化の一途をたどっています。そういう点で、「共生」の時代とも言われている昨今です。私たちが生きているアジア・太平洋地域でも、様々な違いを超えて連帯と協力が求められています。

当「アジア太平洋子ども会議」における子ども同士による国際交流の体験活動も、その試みの一環として位置づけられています。

一方で、現実の国際社会はすべて共通の価値観や文化で成り立っているわけではありません。それぞれの国や地域には、固有の個性豊かな文化や伝統、生活様式などが築き上げられています。したがって、これらを見無視して真の異文化交流が実現できるはずありません。大切なことは、まずは自国や郷土に対する理解と愛情を育てること、そして初めて異なる相手の文化を尊重する態度が養われるのです。そこで、当子ども会議では、国際社会から問われる「日本人としての自分」を語ることの出来る子どもたちを育成すべく、新たな学習プログラムを編成することとしました。

主な内容としては、わが国の特色を外国の友達に紹介できるための基礎講座、郷土の歴史と文化を理解する一助としての講座ならびに野外体験学習、さらには国際交流に関わる様々な事例なども取り上げる予定です。この新企画の育成プログラムを通じて、つばさを広げてものを見る力を養い、併せて自分の郷土にも汲めどもつきない感動の歴史と文化があることに気づいてほしいと願っています。

なお、これらの学習の際は、生き生きと楽しく学ぶことをモットーにすすめていきます。以上の趣旨を御理解たまわり、お子様に参加をすすめて頂きますよう、ここにご案内申し上げます。

なぜ今、学びの場が必要か

「アジア太平洋子ども会議・イン福岡」は、子どもたちのための異文化交流の場を 29 年にわたり提供してきました。この間、海外から福岡にやってきた 11 歳の子ども大使達の姿を見ていると、異国の地での約 2 週間にわたる様々な多文化間交流、日本の家族との心の絆を深める貴重な交流体験を通して、自分らしさや自国の文化のすばらしさを再認識し、様々な違いに気付き尊重し、異なる他者の立場に立って相手を思いやることのできる地球市民へと成長するきっかけを得ていることが感じられます。また、春の派遣事業（ミッションプロジェクト）で海外に飛び出していた日本の子どもたちや、ホストファミリーとして外国の子どもたちと肌の触れ合う交流体験をもった日本の子どもたちなども、実体験から多くを感じ取り、異文化に寛容な素地を作っています。これらのことから、感性豊かな 11 歳の頃の異文化交流体験が原体験となり、子どもたちを地球市民へと大きく成長させている様子が伺えます。APCC が始めて 29 年を経た今、APCC では、グローバルな時代にリーダーとなり、諸外国の子ども大使達と切磋琢磨しながら、日本人として自分の言葉で語ることができる「日本の子ども大使」を育てていきたいと考えています。そこで、すでにある APCC のプログラムに新たなプログラムを組み合わせて、一連のカリキュラムとして提供する日本の子ども大使育成塾「ウイングキッズプログラム」を開設。今年、第 10 期生を迎える運びとなりました。学力だけではなく、本物の「人間力」を養う本プログラムに、多くの福岡の子どもたちが参加して下さることを望んでいます。

このプログラムで目指しているもの

～ 国際社会にむかって、日本人として自分の言葉で語れる「国際友好派日本人」の育成 ～

子どもたちに身に付けてもらいたい具体的な素養は、主に以下の 3 つです。

- ①コミュニケーション力
- ②日本・地元の文化や歴史への造詣
- ③夢やビジョンを持ち、人生を切り拓いていく力

頭で考えるだけでなく、率先して汗を流し、みんなをひっぱっていける。また、初めてのことで勇気を持って行動を起こすことができるようなリーダーシップを備えた子どもたちを育てていきたいと考えています。

ウイングキッズプログラムの特徴

●APCC の交流事業（春休みミッションプロジェクト、夏のホームステイ受け入れ）に参加

アジア太平洋子ども会議・イン福岡(APCC)は子どもたちの異文化交流の場を 29 年にわたり提供してきました。それぞれの活動や事前研修等において、異なる学校、異年齢の子どもたち、ボランティアスタッフ等と触れあい、コミュニケーションの実践力を養っていきます。
※春休みミッションプロジェクト(海外ホームステイチャレンジプログラム)はウイングキッズの参加料とは別費用となります。行き先によって参加料、日程等が異なります。(詳細は 10 月中旬以降に APCC ホームページで公開される募集要項・でご確認ください。)夏のホームステイ受け入れについては、ご家庭に外国の子ども大使をおよそ 1 週間ホームステイさせていただくことが必須となりますので、ご家族のご協力のもとご参加ください。(7 月中旬～下旬を予定。受入国や帰国日の指定は出来ません。)

●郷土の歴史や文化を学び、海外に発信することのできる「国際友好派日本人」を目指します

塾長講話の他、太宰府探訪や茶道、坐禅等の体験学習を通し、福岡・日本の歴史や文化への造詣を深めるとともに、子どもたちの体験に根ざした自主的な学びとなるよう、成果発表会や参加者間の親交を深める企画も設けるなど、構成内容・カリキュラムに工夫を凝らしています。
※プログラム期間：2017 年 12 月～2019 年 4 月(週末を中心に毎月 1 回～2 回程度講座・活動を行います。)
※プログラム監修・塾長：占部 賢志氏(中村学園大学教授)

APCC 春休みミッションプロジェクトとは？

長年夏の招聘事業に参加しているアジア太平洋の国を訪問し、現地でホームステイをしながら旅行では味わえない現地での生活文化を体験する、春休み期間中の約 1 週間のプログラムです。公募で選ばれた小学 4 年生～高校生 3 年生がメンバーとして参加します。また、引率は APCC の大人のボランティアスタッフがいきます。ウイングキッズ生は、プログラムの一環としてこのミッションプロジェクトへの参加が必須となっております。

APCC のホームステイとは？

夏の招聘事業で福岡にやって来る海外の子ども大使は入国して交流キャンプに参加した後、出国まで福岡県内の一般家庭に「ホームステイ」して交流します。ウイングキッズ生はホストファミリーとして、約 1 週間、11 歳の子ども大使を家庭の一員として迎え入れ、お互いの理解を深めます。

プログラム提供者は APCC です



APCC とはアジア太平洋子ども会議イン・福岡(The Asian-Pacific Children's Convention in FUKUOKA)の略称です。APCC は、多くの市民ボランティアや行政・企業などのサポートを得て、1989年から 29 年にわたり子どもの国際交流事業を行ってきた草の根の国際交流団体です。夏の招聘事業(アジア、太平洋の各地から 11 歳の子どもたちを招き、交流事業やホームステイなどを行う)や派遣事業(アジア、太平洋の各地に日本の子どもたちを送り、現地でのホームステイを体験してもらう)を事業の中核に“地球市民の育成”に積極的に取り組むほか、過去の参加者とのネットワーク作り、協働を目指すブリッジ事業も展開していきます。<APCC ホームページ : <http://www.apcc.gr.jp>>



2016年 12月	入塾式 / 塾長講話「世界に向かって日本を語れますか」
2017年 1月～ 3月	春休みミッションプロジェクト 事前研修 (3か月間のうち数回)
3月	海外派遣(約1週間)+派遣後報告会
2月	2月講座: 派遣前塾長講話 派遣前の心構え
4月	4月講座: 塾長講話 ～ 調査活動 ～ 海外編
5月	5月講座: 塾長講話 ～ 調査活動 ～ 日本編 / 茶道体験
6月	6月講座: 風呂敷講座
7月	APCC 招聘事業 / ホームステイ受け入れ (約1週間)
8月	8月講座: 郷土体験学習① 坐禅・日本料理体験
9月	9月講座: 塾長講話「世界と日本 ～ 歴史からのメッセージ～」
10月	10月講座: 郷土体験学習② 太宰府探訪
11月	11月講座: 郷土体験学習③ 第1次産業体験
12月～2018年 3月	スタディーツアー事前研修 (月に2回程度) → 3月海外スタディーツアー参加 (約1週間)
4月	修了式

-ウイングキッズプログラムとは?-

■ 活動人数 30名(福岡県内在住の小学校4年生5年生)

■ 活動内容

- * 日本とアジアの国々・地域とのつながりや、日本の文化・歴史を学ぶ講座
- * 海外に行き、異文化体験にチャレンジする派遣事業(春休みミッションプロジェクト)に参加
- * 海外の子ども大使を家庭に迎え入れるホストファミリー体験 など

■ 活動期間

- * 2017年12月～2019年4月(入塾式は2017年12月17日(日)を予定)
(入塾式の日程を募集チラシに記載の日程から上記日程変更しております。)
- * 毎月土曜日か日曜日を中心に主に福岡市内にて活動予定
※月1～2回の活動を原則としますが、研修など、プログラムによっては回数が増える場合があります。

-応募申し込みに関して-

■ 応募条件・応募資格

- * 福岡県内在住の、何事にも積極的にチャレンジでき、責任をもってすべての活動に取り組める小学4、5年生
- * ウイングキッズプログラム説明会及び春休みミッションプロジェクト団員保護者向け説明会(11月12日開催)に参加された方
- * 心身ともに健康で、国内外での全ての活動において、自分ひとりで対応・管理ができる方(食事のアレルギー対応や薬の服用等含む)
- * APCCの派遣事業、ホームステイ事業に意欲的に参加できる方/当団体が指定する海外旅行保険に加入できる方
(各事業への応募条件、応募資格を満たす方)
- * APCC事務局とEメールでのやり取りができる方

■ 申込方法

応募必要書類を全て記入し、締切までに郵送にてAPCC事務局までお申し込みください。

- ①参加申込書
- ②課題 ※A4サイズの紙一枚にテーマにそった内容を書いてください。
テーマ「あなたが考える国際交流とは？」(作文・イラストなど形式は自由です。)
- ③ミッションプロジェクト応募書類一式(参加申込書・課題)

詳細は次ページ★応募の流れ★をご確認ください。

■ 応募締切 2017年11月17日(金)18:00 APCC事務局必着

★応募の流れ★

1. 11月12日(日)「ウイングキッズプログラム説明会」「春休みミッションプロジェクト団員保護者説明会」に必ず親子でご参加ください。(参加必須)

(9月24日開催の当事業説明会に参加された方は「ミッションプロジェクト団員保護者向け説明会」にのみご参加ください。)

【日時】11月12日(日)10時～、13時30分～ 「春休みミッションプロジェクト団員保護者向け説明会」(いずれかの時間帯をお選びください。)
16時～ 「ウイングキッズプログラム説明会」

【場所】福岡市役所本庁 15階講堂(中央区天神1丁目8-1)

【説明会お申込み】※**要予約** それぞれ Web (<http://www.apcc.gr.jp/>)からご予約ください。11月10日(金)17:00 締切。

※会場の座席数に限りがございますので、定員に達し次第、締切とさせていただきます。お早めにお申し込み下さい。

2. 本募集要項を必ずご確認の上、以下の提出書類をご記入の上、期限までにすべて揃えてご提出ください。

[提出期限:11月17日(金)18:00]

- ①ウイングキッズプログラム第10期生 参加申込書
- ②ウイングキッズプログラム第10期生 応募課題
(以下2点は、10月中旬頃よりAPCCホームページよりダウンロード可能になります)
- ③ミッションプロジェクト 参加申込書(必ず第6希望まで派遣国を記入)
- ④ミッションプロジェクト 応募課題
- ⑤個人情報保護方針・規定同意書

※ウイングキッズプログラム生はミッションプロジェクトへの参加も必須となるため、両事業への申込書と課題の提出が必要です。

※①～⑤すべての書類を同封筒に入れ、APCC事務局「ウイングキッズプログラム募集」担当宛へご郵送ください。

3. 11月19日(日)「ウイングキッズプログラム選考会」(面接)に必ず親子でご参加ください。

【日時】11月19日(日) 受付時間 9:30～11:30

来場受付順に面接を行いますので、必ず受付時間内にお越しください。

面接は1組15分程度を予定しております。混み具合によってはお待たせすることがございますので、ご了承ください。

【場所】福岡市健康づくりサポートセンター(あいれふ)8F 視聴覚室(中央区舞鶴2-5-1)

※応募書類をご提出頂いた方全員に面接を実施致しますので、当日は直接会場にお越しください。

※選考結果は12月上旬に応募者全員に郵送にて通知致します。

※募集人数は30名です。課題や面接により選考させていただきます。

■ プログラム参加料

一括:145,000円 分割:150,000円(75,000円を12月と8月にわけて2回入金)

◇支払方法については、参加決定後「参加のご案内」の中で詳しくお知らせします。

◇本プログラム参加料に含まれるもの

……各種講座、研修会、報告会、スタディツアー参加費

◇プログラム参加料に含まれないもの(別途経費負担が必要なもの)

……APCC派遣事業参加費(参加国によって日程、プログラム参加料などが異なります)

◇海外渡航に関する個人的諸経費<派遣事業に準ずる(パスポート取得、保険料、ビザ取得費など)>は別途各自でご負担いただきます。

◇その他、プログラムの内容によっては別途実費をいただくことがあります。

■ □ ■ 申し込み・お問い合わせ先 ■ □ ■

NPO アジア太平洋子ども会議・イン福岡「ウイングキッズプログラム募集」担当

〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目10-1 福岡市役所北別館5階 [平日 / 10:00 ~ 18:45]

TEL : (092) 734-7700 FAX : (092) 734-7711 E-mail : info@apcc.gr.jp URL : <http://www.apcc.gr.jp/>